

# 支援プログラム

作成日 2025年 3月 7日

事業所名：放課後等デイサービス・児童発達支援 **t o u g h n e s s**

法人(事業所)理念	スローガン「toughness～粘り強い支援～」		
支援方針	運動の支援を基本とし、「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」の5領域に関連させながら活動の中でソーシャルスキルトレーニングを行い協調性を育み、何事にもチャレンジできるように支援する。 運動を習慣化する事で日常生活の学習能力向上や基本的な生活動作や自立生活を支援する為の活動を行う。		
営業時間	9：00～19：00	送迎実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

本人支援				
健康・生活	運動・感覚	認知・行動	言語コミュニケーション	人間関係・社会性
<ul style="list-style-type: none"><li>・睡眠、食事、排泄、衣類の着脱のサポート</li><li>・心と体が健康で安全に過ごせるような環境づくり</li><li>・荷物の準備(身支度)、整理整頓、身だしなみのサポート</li><li>・1日のスケジュール管理(見通しをもって活動を行う)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・様々な器具を用いたサーキットトレーニング</li><li>・バランス能力の向上を目的とした体幹トレーニング</li><li>・見る能力に特化したビジョントレーニング</li><li>・保有した能力からさらに向上することを目的としたアジリティトレーニング</li><li>・プライオメトリックトレーニング</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・感覚遊び(形、色、音、触覚、絵カード)</li><li>・空間遊び(コーン並べ、ボール遊び)</li><li>・時間の学習</li><li>・数、大きさ、重さの学習</li><li>・行動障害の予防</li><li>・こだわりや偏食のサポート</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・発声、発語を促すプログラム</li><li>・PESCを用いたコミュニケーション</li><li>・指差し、身振り、サインなどの意思表示の手段の選択ができるようにサポート</li><li>・場面に応じたソーシャルスキルトレーニング</li><li>・気持ちの代弁</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・アタッチメントの形成</li><li>・プログラムの中で見本の役割を与える「役割分担」</li><li>・ルール用いた活動を行う</li><li>・野外活動</li><li>・様々なイベントの参加</li><li>・地域の方々の交流</li></ul>

家族支援	移行支援	地域支援・地域連携	職員の質の向上	主な行事等
ご本人の障がい特性に配慮し、お子様の「育ち」や「暮らし」を安定させる事を基本に家族からの相談に応じ、ご家族の思いを尊重し、寄り添いながら支援します。また、家庭の子育て環境の整備、兄弟姉妹への相談援助を行います。	将来的な移行を見据えて目標立て支援内容を設定します。移行や進路に関する相談援助や情報共有を行います。併用している事業所や相談支援、学校など関係機関との情報共有や支援の手繰り合わせを行います。児童発達支援から放課後等デイサービスへの移行支援を行います。	併用事業所や学校との情報連携や調整、支援方法や環境調整の相談援助を行いません。相談支援事業所や障がい福祉サービス事業所との支援の連携や医療機関との連携を行いません。防災訓練などで地域住民やマンション敷地内の方々との交流を行います。	事業所の運営に係る資格取得研修への派遣を行います。虐待防止や身体拘束などの研修を実施いたします。職員全員で運動やストレッチを行う時間を作りスタッフの関係づくりや支援の質の向上を目的としたデモンストラクションを随時行います。	発達の状態に合わせてお買い物体験などの外出イベントや調理実習、社会体験活動を行います。季節に合わせたイベント(夏祭り・クリスマス会など)を開催致します。避難訓練の時間を設け避難場所の確認や災害に対応できるように準備を行います。